

せたな



平成23年度執行方針～せたな町の取り組み～
選挙のお知らせ
ロコモティブシンドロームを予防しよう!!

活力と魅力あふれる まちづくり

平成23年第1回せたな町議会定例会で、高橋町長が本年度の町政執行方針を発表しました。活力と魅力にあふれるまち、ゆとりと豊かさを実感できるまち、安全で安心して笑顔で暮らせるまちづくりの実現を目指します。



01 健やかに暮らせる 福祉のまち

社会経済の仕組みが変化するなか、誰もが住み慣れた地域で生きがいを持ちながら、健康で安心して暮らせるまちづくりを進めるため、保健、医療、福祉、介護など各分野が連携を図り、健康づくりの推進や生きがいづくりへの支援、福祉・介護サービス提供体制の充実などの施策を推進します。

(1) 保健施策の推進

安心して子どもを生み育てることができるよう各種健診、予防接種、保健指導などを通して母子保健対策を推進するとともに、町民一人ひとりが自主的な健康づくりに努めていただくため、生活習慣病予防に着眼した特定健康診査、がん検診などの各種健康診査や保健指導活動による

り、町民の健康づくりの支援を推進します。また、本年度から高齢者が罹患率の高い肺炎を予防し、重症化と医療費の軽減を図るため70歳以上の町民を対象として肺炎球菌ワクチン予防接種費用を助成し、高齢者の健康維持増進に努めます。

(2) 地域福祉・高齢者施策の推進

今後の高齢者介護のあるべき姿を想定し、地域において必要とする介護サービスや施策を検討するためアンケート調査を実施し、高齢者の保健福祉・介護サービス・介護予防の充実を図るため「高齢者保健福祉計画・第5期介護保険事業計画」を策定します。また、懸案であった地域密着型小規模特別養護老人ホームの整備については、社会福祉法人北檜山恵福会を事業主体として、入所待機者の解消と介護する家庭の負担軽減を図るための改修工事が実施されることから、これに要する経費を助成します。

(3) 障害者福祉施策

現行施策の実施状況などを踏まえ今後地域において必要とする給付や障害者サービスなどを検討するためのアンケート調査を実施し、基本計画となる「障害者計画」を策定するとともに、障害者自立支援法に基づくサービスや地域生活支援事業の提供体制の確保に関する「第3期障害福祉計画」を策定し、サービスの充実に努めます。

平成22年度に整備した障害者地域活動支援センターについては、障害者自立支援活動の拠点として適性に応じた日常生活や社会生活を営むことができるよう創作的活動や生産活動の機会の提供、社会との交流促進を図るとともに、相談体制の充実に努めます。

(4) 子育て支援対策

「次世代育成支援行動計画（後期計画）」に基づいた事業を展開し、保育所・子育て支援センター・学童保育所の運営を行い、町民の保育ニーズに対応できる体制を整え各区の保育業務の均衡を図りながら、安心して子どもを生み育てることができるよう環境づくりのために必要な保育サービスの充実に努めます。



平成22年度に実施されました子ども手当については、次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを社会全体で支援するため、本年度においても政府方針どおり予算措置しました。

(5) 国民健康保険事業

被保険者への保険給付費については、これまでの実績をもとに予算措

置しておりますが、医療技術の高度化などにより医療費が増加している中で、その適正化に向けた取り組みが必要であることから、引き続き特定健康診査及び特定保健指導や各種がん検診、65歳以上のインフルエンザ予防接種への助成などを実施します。また、後期高齢者医療制度については、今後新たな医療制度への移行が予定されており、度重なる制度の見直し等により不安定な状況にあります。現行制度に基づき被保険者の皆様が安心して医療給付が受けられるよう対応します。

(6) 病院事業

国保病院及び診療所の連携のもと、町内唯一の救急告示病院として救急医療、あるいは初期医療・慢性期疾患などを始めとする不採算医療への対応に努めてきたところであり、昨今、国保病院には常勤内科医2名が着任し、外来・入院診療が充実し、24時間体制の救急医療の確立を図ることができましたが、さらに、勤務医の過重な勤務環境の改善や安定した医療サービスを効果的に提供できる体制を確保するため、引き続き、医療等関係機関を通じ内科医師の確保に向け努力をします。また、国保病院の改革につきましては、平成20年12月に策定した「せたな町立国保病院改革プラン」が、平成23年度最終年を迎えることから、より一層の経営の効率化と健全化に取り組みとともに民間医療機関との連携、医

療の役割分担を進め、さらに大成診療所の整備計画について議論を進めてまいります。

02 活力に満ちた産業のまち

国内外においては、政治・経済といった面で大きな変革が進むなど、世界全体が時代の転換期を迎える中で、当町を取り巻く環境も、日々変化していることを強く感じていることから、第一次産業の持続的な経営安定を図るために、農業者・漁業者に対する様々な支援とともに、産業界との協働による施策展開に努めてまいります。



(1) 農業の振興

生産性の向上による経営の安定化を図ることを目的として3ヶ年実施してまいりましたハウス資材の導入支援事業については、一定の成果が見られたところでありますが、さらに支援を延長実施します。また、ブロッコリーなどの新規導入作物に対しては、引き続き農業センターにおける試験栽培や育苗の支援などを継続します。畜産については、平

成21年度から畜群の更新を推進して地域全体の畜産経営の向上を目的とした優良家畜導入支援事業を継続実施するとともに、自給飼料の生産拡大を図る草地の造成改良と畜産施設の整備を図るため、本年度から新たに4ヶ年間の計画で畜産担い手育成総合整備事業を実施します。農業生産基盤の整備が生産性の向上による農業経営の効果的・安定的な発展に繋がることから、継続して農業生産基盤の整備や農業水利施設の適正管理に努めます。生産基盤整備については、若松地区地域水田農業支援緊急整備事業や目名地区における排水整備事業とともに、丸山地区の農道整備事業、小倉山地区の畑地帯総合整備事業を継続実施します。農業水利施設管理事業については、新たに西兜野地区基幹水利ストックマネジメント事業による排水機場の補修を行うとともに、排水路の機能回復を図るため兜野地区小規模土地改良事業を実施し、農業排水の効率向上と防災対策に努めます。また、地域の関係機関・団体が農地情報を共有する農地情報共有化事業を推進し、農地の有効利用を促進します。

(2) 林業の振興

一般民有林については、国の森林整備地域活動支援交付金事業や新たに始まる北海道の未来につなぐ森づくり推進事業の活用を図るとともに、町独自の一般民有林造林事業補助により森林所有者の森林整備に対

する意欲の向上と整備に係る経費の軽減を図ります。また、町有林については、適切な保全管理と循環型の森林整備に努め、町有林複層林造成事業を継続して実施するとともに、新たに、二俣地区の町有林循環造成事業を実施します。

(3) 水産業の振興

ひやま漁業協同組合における10カ年の再建計画に伴う正組合員の負担金に対しましては、漁業経営安定対策事業としての一部助成を継続して行い、漁業者の負担軽減を図ります。

前浜の漁業資源の維持・確保については、エゾバフンウニの種苗購入に対する拡充支援を行うとともに、引き続きキタムラサキウニの移植放流に対する支援をはじめ、アワビの養殖やクロソイの中間育成事業、マゾイ稚魚放流事業に対する支援を行い、漁業経営の安定化を図ります。



ナマコについては、大成水産種苗育成センターにおける調査研究並びに種苗生産を継続して実施し、稚ナマコを地域に提供します。また、漁

業者自らが藻場の保全活動などに取
り組む環境・生態系保全対策支援事
業につきましても引き続き支援を行
い、前浜の資源回復に向けた取り組
みを推進します。漁港・港湾の整備
については、関係機関との連携を十
分に図りながら施設の適切な維持管
理と整備に努めます。

(4) 商工・労働の振興

商工業者の経営体質の改善を図る
ため商工会に対する運営補助の支援
を行うとともに、引き続き中小企業
経営安定資金融資事業を実施し、経
営の自立安定を支援します。雇用に
ついては、国の雇用創出推進事業を
活用し、多方面での雇用対策事業を
実施いたします。

(5) 観光の振興



地域が主体となる観光振興をめざ
し、観光協会の運営体制に対する支
援を継続して実施します。中でも滞
在・体験型観光は、受け入れ体制の整
備が不可欠であることから、その組
織化に向けた取り組みに支援しま

す。昨年度、町において実施しまし
た観光フォトコンテストにつきまし
ては、新たに観光協会において継続
実施する運びとなり、今後の積極的
な観光プロモーションなどの活動に
期待するものであります。また、昨
年度、合併5周年を記念し、開催し
ました「せたな町食と産業まつり」
については、引き続き実施します。

03 自然と共生する 安全なまち

地球温暖化防止など、環境を総合
的にとらえた施策を町民の皆様と一
体となって積極的に進めてまいりま
す。

(1) 上下水道の整備

水道事業については、平成21年度
から事業着手した大成区水道施設整
備事業は、宮野峠下地区から花歌地
区までの約9.7kmの配水管工事
などと付帯する給水工事を実施しま
す。下水道事業については、北檜山
市街地で雨水排水工事を継続するほ
か、各区処理場施設などの営繕を実
施しながら水洗化率の向上に努める
とともに、昨年度から工事着手した
汚水処理施設整備(MICS事業)
が今年度完成することから、平成24
年度の供用開始を目指します。

(2) 環境衛生対策の推進

住みよい生活環境を築くため、今
後もさらなる家庭ごみの減量化や分

別収集の徹底、再資源化などについ
ての積極的な啓発活動を推進し、資
源ごみ回収事業への助成を引き続き
行うとともに、ごみの不法投棄や野
焼きの未然防止など環境保全と環境
美化への意識の高揚を図ります。

(3) 災害に強い安全なまちづくり

地域防災計画に基づき地震をはじ
め火災、風水害などのあらゆる災害
から住民の生命や財産を守るととも
に、救急救命体制などの充実を図り
ます。



交通安全に対する町民のさらなる
意識の高揚と関係機関と連携した子
供や高齢者などに配慮する啓発活動
や、交通安全教育などを通して交通
事故防止に取り組むとともに、犯罪
や事件・事故などのない安全で住み
よいまちづくりの実現のため、地域
や関係機関と連携を図りながら防犯
活動に努めます。特に近年は、新た
な「振込め詐欺」や「悪質商法」な
どが発生し、その手口も悪質巧妙化
しておりますので、消費者の安全と
利益を守るための確かな情報提供や啓
発活動などに努めます。

04 多様な交流を生む 賑いのある快適なまち

定住基盤となる快適な住環境整備
を進めるため、物流促進、観光振興、
高次医療施設への搬送など、広域的
な幹線道路とのネットワークを形成
し、地域経済の活性化に重要な役割
を担っている地域高規格道路の渡島
半島横断道路や開発道路北檜山大成
線をはじめとする国道・道道や町道
の整備、港湾・漁港の整備、バスな
どの公共交通機関の維持、高度情報
通信基盤の充実など、交通・定住を支
える生活基盤づくりを推進してまい
ります。

(1) 道路網の整備

国道の整備については、渡島半島
における交通網の整備は地域経済の
発展はもとより、まちづくりの推進
に必要不可欠ですので、地域高規格
道路「渡島半島横断道路」及び国道
229号の整備促進について引き続き
要請します。また、平成22年度に
国から北海道へ移管されました開発
道路北檜山大成線については、広域
観光の促進と産業振興に大きな波及
効果が期待されることから、早期完
成に向け関係機関に対して要請しま
す。道道については、北檜山大成線
の狭隘箇所は拡幅改良の早期完成
と、八雲北檜山線についても緊急時
の二次及び三次医療圏となる近隣医
療機関との連携を推進するうえから
道路改良について引き続き要請しま

す。町道の整備については、町道満
 俺線支線1・2・3号線改良工事が
 完成する予定であります。さらに町
 道雲内線については、2ヶ年で災害
 防除工事を実施する予定であります

05 豊かな人間性と文化を はぐくむまち

激動する社会の中で、せたな町が
 益々発展していくためには、本町の
 有する潜在力を最大限に生かしなが
 ら、町民の皆様とともに豊かで活力
 に満ちた明るい未来を創造していく
 ことが重要であります。その原動力
 は何といたっても子どもたちでありま
 すので、人材育成のため教育の質を
 高めていくことが一層強く求められ
 ています。そのために、久遠小学校
 移転に伴う校舎・屋体の改修工事を
 はじめ学校教育施設及びプール・図
 書館など社会教育施設整備、さらに
 教員住宅トイレ水洗化など住環境整
 備を行います。

06 みんなで つくるまち

各区との自治会組織の連携強化を
 図り、町政への理解と関心を深
 め、町民の意見を町政に反映してい
 くよう努めるとともに、町民一人ひ
 とりの意欲が「まちづくり」に生か
 されるよう、町民と行政、町内会や
 企業などの協力によるまちづくりを
 進めてまいります。

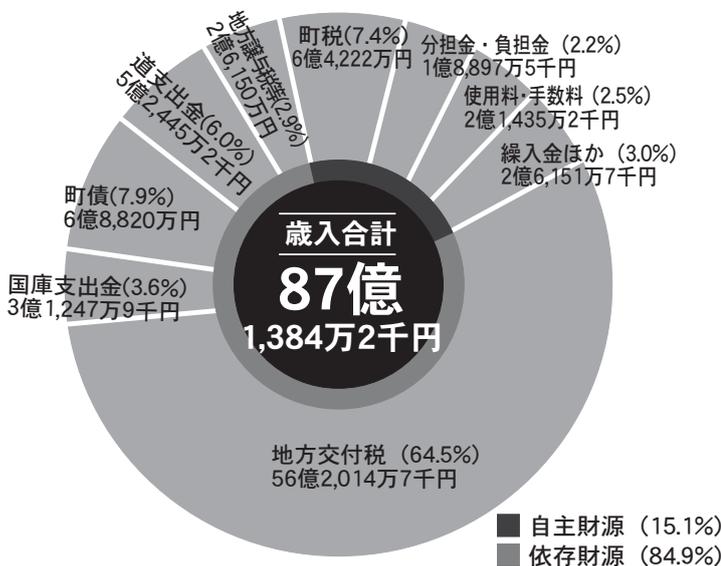


平成23年度

一般会計 87億1,384万2千円
 特別会計 44億8,332万8千円
 病院事業会計 13億3,314万4千円

本年度予算が3月議会で可決されました。
 一般会計予算は前年度から約4%の増額
 で編成。財政健全化の確保に努めながら、
 町の活気を生みだす事業への活用を図り
 ます。

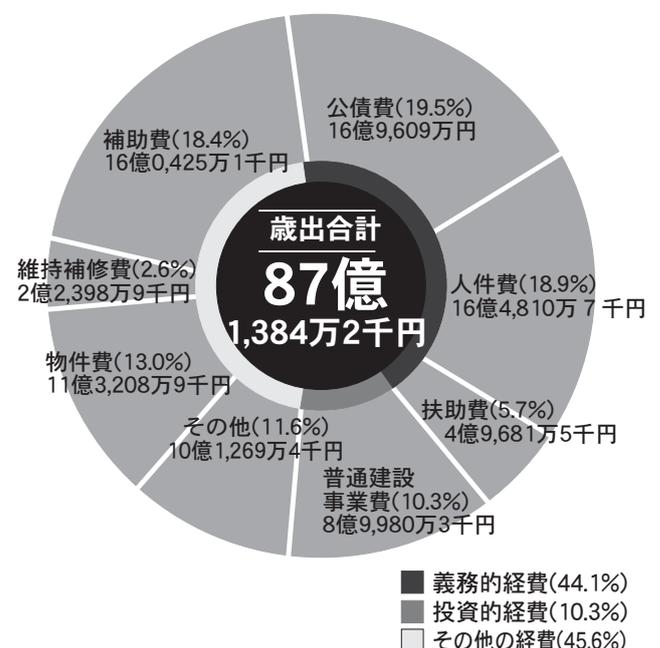
一般会計歳入



特別会計	予算金額等
国民健康保険事業特別会計	16億9,684万0千円
後期高齢者医療特別会計	1億1,601万1千円
介護保険事業特別会計	9億2,393万5千円
介護サービス事業特別会計	6,777万9千円
簡易水道事業特別会計	7億7,381万6千円
営農用水道等事業特別会計	2,178万1千円
公共下水道事業特別会計	8億2,888万7千円
漁業集落排水事業特別会計	589万3千円
風力発電事業特別会計	4,838万6千円

企業会計	予算金額等	
病院事業会計	収益的収支	12億5,310万5千円
	資本的支出	8,003万9千円

一般会計歳出



ふるさとへの未来を創る 新しいせたなの教育

高野教育長が本年度の町教育行政執行方針を発表しました。子どもたちの健やかな成長を願い、「教育は町づくり、人づくりの根幹を成す営みである」との考えのもとに、総合的な教育行政の推進に努めます。

学校教育の推進

学校教育の推進については、せたな町教育推進計画における学校教育重点目標「心豊かに学び、せたな町の未来を拓く人を育む」ことに向けて、その充実に努めてまいります。

1 幼児教育の充実

人間形成の基礎となる幼児教育の中核を担う幼稚園教育では、園児一人ひとりに豊かな感情や意欲・態度などを育み、発達段階や学びの連続を踏まえた教育を充実させることが求められております。

北檜山幼稚園では、家庭と連携しつつ幼児一人ひとりの内面を理解し、友だちとの交友や関わりなどさまざまな経験を通して中で、基礎的生活習慣や集団性が身につくよう指導の充実を図っております。



2 義務教育の充実

小学校における新学習指導要領の本格実施に向けて、指導要領の趣旨を踏まえた教育課程の編成・実施の推進を図るとともに、中学校においても移行期間の円滑な実施を図ります。また、子どもの主体的な学びを尊重する中で、一層「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を育む教育課程を推進してまいります。

3 高等学校教育

町立瀬棚商業高等学校は、檜山管内唯一の職業高校として、創立63年目を迎える歴史と伝統ある商業高校であります。少子化に伴う中学校卒業者の減少により、誠に残念ながら、平成23年度より生徒募集停止いたしました。在校生は2年生11名、3年生9名の計20名となります。この後、海外見学旅行やワーキング・ホリデーなどへの派遣を通して、「この学校で学んでよかった」と、誇りを持って巣立っていただけるような学校づくりを一層推進してまいります。



4 信頼される学校づくり

学校の経営方針や活動の様子を保護者・地域に周知するとともに、学校評議員、保護者・地域の方の意見を取り入れた学校運営を進めてまいります。さらに、自己評価、学校関係者評価等の実施・公表を進め、地域に開かれた学校づくりを推進してまいります。

5 教職員の資質能力の向上

校内研修をはじめ、各区での交流学习、町教育研究会でのサークル研究や授業研究会の実施など、教職員が相互に教育実践力を高める研修活動の充実を努めてまいります。また、管内・道内の各種研修会や研修機関への積極的な参加を促進してまいります。

6 生徒指導の充実と、子どもの安心・安全確保

生徒指導の充実については、全教職員による生徒指導体制を確立し、管理職のリーダーシップのもとに組織的な対応に努めるとともに、保護者、教育委員会等関係機関との連携を密にした取り組みを進めてまいります。

子どもの安全確保については、各校での「学校危機管理マニュアル」の点検・見直しを進めるとともに、各区に設置されている「子どもの安全を守る連絡協議会」や関係機関・団体等と連携・協力しながら、登下校時や学校外活動における安心・安全確保と安全指導の向上を図ってまいります。

7 教育環境・条件整備

平成23年度は、耐震診断により補強・建替えが必要となった久遠小学校が大成中学校へ移転することから、大成中学校校舎の改修を実施いたします。また、国の経済対策に伴う平成22年度補正予算の繰越事業により、北檜山中学校屋上防水工事、瀬棚小学校体育館屋上改修工事等も実施してまいります。

適正な学校配置計画については、現在、小学校10校のうち7校が複式

小規模校であり、なおかつ年々児童数が減少している傾向にあります。

児童がさまざまな学習や体験を通して豊かな社会性を身に付け、より遅しく成長していくために適正な学校規模のあり方を検討してまいります。

社会教育の推進

社会教育の推進については、せたな町教育推進計画における社会教育重点目標「心豊かに学び、ともに高めあう、せたな町をめざす」ことに向け、その充実に努めてまいります。

1 生涯学習を促進する社会教育活動

当町の豊かな自然環境や生活環境、さらに地域の教育資源などを活かしながら、活力ある地域社会の実現のため、全町的な生涯学習の推進を図ります。

地域教育力の向上については、未来を担う子どもたちを健やかに育むため、学校・家庭・地域がそれぞれの役割と責任を自覚しつつ、地域全体で教育に取り組む体制づくりが必要です。平成20年度から国の委託事業としてはじまりました学校支援地域本部事業は、ボランティアによる支援体制が確立しつつあり、その成果を今後にも活かすため、委託事業が終了する平成23年度も引き続き実施することといたしました。

各期における社会教育活動の促進については、それぞれ特色ある活動

を進めながら、町づくりに大きく貢献しており、女性団体や高齢者大学の一層の活動充実のため、引き続きその自主的な運営を支援してまいります。



読書活動の充実にについては、子ども読書活動推進計画を基本に、読書に親しむ環境づくりに努めてまいります。平成23年度は、新生児等を対象に絵本に親しむ「ブックスター」事業に取り組むことといたしました。家庭における子育てやふれあいのきっかけづくりに大きく期待し、ボランティアの育成などその推進に努めてまいります。

2 青少年の健全育成

家庭教育は、子どもが基本的な生活の習慣や生活能力、豊かな情操や善悪の判断などを身につけるうえでその役割は大きく、すべての教育の出発点として生涯学習社会の基礎づくりを担うものです。そのために、家庭教育学級など子育てを支援する学習機会の充実に努めてまいります。

また、子どもたちの健やかな成長

を願い実施しております町外での宿泊研修を通じたジュニアリーダー養成事業、放課後や休日を活用した体験活動を柱とする「せたなっ子を育てる健全育成事業」のさらなる拡充を進めるとともに、子ども育成会の活動支援・連携を深めてまいります。



3 芸術・文化の振興

町民が地域を愛し、その文化に誇りを持ち、様々な文化活動を地域に根付かせ、多彩に展開できるように芸術文化活動の推進に努めてまいります。



そのために、活動の中心となる文化協会が担う役割は大きく、その積極的な活動に期待するところであり、常に連携を図りながら支援するとともに、町民文化祭など町民の交流・発表の場の提供に努めてまいります。また、文化財につきましても、ふるさとを理解する上で重要な地域

の財産でありますことから、これを後世に伝えていくため郷土資料館での適切な整理・保存、埋蔵文化財の保護・活用に努めてまいります。

4 スポーツの振興

多くの町民が、日常的にスポーツや健康づくりに参加できるよう、各種スポーツ教室・講座の開催や町民スポーツ大会などの充実に努めるとともに、体育協会やスポーツ団体、体育指導員等と連携し、新しいスポーツの普及促進、さらにスポーツ少年団等の全道・全国大会参加経費の助成など、生涯スポーツの推進に努めてまいります。

5 国際交流の充実

国際交流の推進として北海道国際交流センターが毎年実施しております「国際交流夏のつどい」については、関係団体の協力のもと本年度も受け入れてまいります。



アメリカ・ハンフォード市との姉妹都市交流については、平成3年の提携以来20年を数えますが、平成23年度は成人5人を募り、ハンフォード市を訪問することから、姉妹都市交流推進協議会に支援してまいります。

平成23年度

せたな町重度身体障害者 タクシー料金助成について

せたな町では重度身体障害者に対してタクシーを利用する際の料金の一部を助成しております。対象者及び助成額は下記のとおりです。助成を希望する方は身体障害者手帳を持参のうえ、役場福祉係で手続きを行ってください。

手帳の提示がない場合は、タクシー利用助成はできません。また、本人及び本人と同乗する方に限ります。

●対象になる要件

障がい	要件
身体	① 1級または2級の下肢障害者及び体幹障害者 ② 1級の視覚障害者及び内部障害者 ③ 下肢障害者又は体幹障害が3級または4級で、かつ他の障害名が加わり総合して1級又は2級の重度障害者

●助成額

年額11,280円（基本料金470円×24回）助成。
ただし、申請月により月割交付します。

●対象にならない要件

- ◎平成21年度課税以後の町税等を滞納されている方
- ◎自動車税の免除を受けている（通年交付の場合）

※『自動車税の免除を受けている場合』通年交付の対象となりませんが、冬期間（～3月）に通院等で利用する場合に限り6枚を限度として交付します。（11月から申請を受付けてます。）

申請される方は、身体障害者手帳を持参のうえ、役場・福祉係まで申請願います。

申請書は「せたな町公式ホームページ・申請書等ダウンロード・障がい福祉関係各種申請書」からもダウンロード可能です。なお、ご不明の点がありましたら、下記連絡先までお願いします。

提出する書類

- 重度身体障害者タクシー料金助成申請書
- 町税等納付状況確認同意書 ●身体障害者手帳のコピー

❖このサービスは「せたな町町税等の滞納に対する行政サービスの制限措置に関する条例」の対象サービスとなっております。

■申請窓口・問い合わせ先

- 役場保健福祉課福祉係（健康センター内） ☎0137-84-5111
- 瀬棚総合支所 地域町民課福祉係 ☎0137-87-3311
- 大成総合支所 地域町民課福祉係 ☎01398-4-5511

選挙のお知らせ



■問い合わせ先
選挙管理委員会事務局 ☎0137-84-5111

①今年の選挙

- 4月10日
北海道知事選挙及び北海道議会議員選挙の投票日
- 4月24日
せたな町議会議員選挙の投票日

②投票所の閉鎖時刻の変更

すべての投票所の閉鎖時刻を午後6時とします

- せたな町民ふれあいプラザ（第1投票所）
- 北檜山小学校（第6投票所）
- 瀬棚児童会館（第25投票所）の投票所についても閉鎖時刻午後7時から午後6時に変更します。

③選挙当日の投票所の変更（第17投票所）

旧) 大成青少年会館



新) 大成町民センター

* 今後行う選挙についても、第17投票所は大成町民センターで行う予定です。

④期日前投票所の変更（大成区）

旧) 大成町民センター



新) 大成総合支所

* 今後行う選挙についても、期日前投票所は大成総合支所で行う予定です。

以上についてお間違えのないようお願いいたします。

函館バス時刻改正等のお知らせ

函館バスの瀬棚線の時刻が次のとおり一部改正となります。

- 改正日 4月1日（金）から

- 改正路線

【現行時刻】

長万部ターミナル	長万部駅	国縫	ピリカダム	種川小学校	今金	桧山北高	玉川公園	北桧山	瀬棚市街	上三本杉
10:47	10:53	11:05	11:21	11:50	12:00	12:11	12:13	12:22	12:32	12:35



【改正後時刻】

長万部ターミナル	長万部駅	国縫	ピリカダム	種川小学校	今金	桧山北高	玉川公園	北桧山	瀬棚市街	上三本杉
11:12	11:18	11:30	11:46	12:15	12:25	12:36	12:38	12:47	12:57	13:00

函館バスの瀬棚線と快速瀬棚線の次の区間が、上下線とも全ての停留所に停車します。

- 改正日 4月1日（金）から

- 改正内容

瀬棚線 ⇨ 国道5号線の町営住宅前～長万部ターミナル間

快速瀬棚線 ⇨ 上三本杉～今金間

■問い合わせ先／函館バス北桧山出張所 ☎0137-84-5434



デジタルテレビ放送を見るための準備はお済みですか？

アナログ放送の終了が間近なことは、テレビ画面の上下のお知らせ文やデジタルからのお知らせにより、皆さんもうご存じのことと思います。

アナログ放送は、7月24日までに完全に終了します。このため、テレビの買い替えやチューナーの取り付けに、早い段階での準備をお願いします。

テレビの買い替えだけでなく、アンテナの調整などが必要になる場合があります。

アナログ放送終了までは、まだ4ヶ月ある！と、されど、もう4ヶ月しかない！という時期になりました。早めの準備をお勧めします。

地デジのことなら、なんでもご相談ください！
でんわ 急げ！
デジサポへ 0138-38-0101

平日9:00-21:00 土日祝9:00-18:00

「デジサポ道南」は、総務省北海道南テレビ受信者支援センターの愛称です。

「東北地方太平洋沖地震」情報サイト開設 ～北海道

「平成23年東北地方太平洋沖地震」に関して、北海道では、被災された方への支援・相談窓口や、道民の皆さんへの情報などをまとめた情報サイトを開設いたしました。

北海道の公式ホームページ内
<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/sm/ktk/bosaijohosite.htm>

北海道公式ホームページ
<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/>

■問い合わせ先
 総務部危機対策局
 危機対策課危機調整グループ
 ☎011-231-4111（内線22-557）

警察官募集!!



北海道警察では次のとおり警察官を募集します。

●採用人員・受験資格

男性A（155名）	大学卒 (24年3月卒業見込を含む)	昭和54年4月2日
女性A（25名）		）
男性B（55名）	A以外の方 (高校在学中を除く)	平成6年4月1日までに生まれた方
女性B（10名）		

●申込受付

4月1日（金）～4月13日（水）

●一次試験

5月8日（日）

その他詳しい内容については、お近くの駐在所・交番又は、せたな警察署まで。

■問い合わせ先

せたな警察署（北檜山区徳島4番地17）
 ☎0137-84-6110

函館地方法務局からのお知らせ

函館地方法務局八雲出張所は、「寿都支局」と統合を行い、3月22日から「函館地方法務局八雲支局」となりました。

今後につきましては、従前から取り扱っている不動産登記・供託に関する業務に加え、戸籍・人権擁護に関する業務も取り扱うこととなりましたので、お知らせいたします。

また、常設の人権相談所（相談無料）を開設しておりますので、お気軽にご利用願います。

■問い合わせ先

函館地方法務局総務課
 ☎0138-23-7511
 函館地方法務局八雲支局
 ☎0137-62-2208

東北地方太平洋沖大地震の被災地支援について

3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震は、非常に大きな津波を伴って、東北地方をはじめとした東日本に甚大な被害をもたらしました。

さらに未曾有の原子力発電災害危機にも直面しております。

せたな町は、被災地の皆さまに心よりお見舞い申し上げますと共に、災害見舞金500万円を日本赤十字社北海道支部に寄託し、また、水産施設に甚大な被害を受けた八雲町へ見舞金100万円を届けることといたしました。

町民の皆さまには町・町社会福祉協議会・町内連合会等が連名で3月24日から見舞金の募金活動を始めますので何卒温かいご支援ご協力をお願いします。

この他、政府から国民に呼びかけられている被災地以外に対する節電や燃料供給不足への節減などの協力支援に対し、町施設等につきまして、次のとおり協力支援することといたしましたので、町民皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

公営温泉（いこいの家、やすらぎ館）	営業時間の短縮（午後1時から午後9時までの営業）
大成国民温泉保養センター	営業時間の短縮（午後1時から午後8時までの営業）
町民体育館、B&G体育館	日中の暖房及び電気は付けない（午前9時から午後5時） 3月20日から4月3日、4月17日から30日まで夜間閉鎖（午後5時以降）
図書館（3区とも）	午後5時以降閉館
学校関係	夜の学校開放（北檜山小学校、北檜山中学校）午後6時から午後8時までの利用（午後7時以降は暖房切） 温度設定を下げ、節電・節油に努めます。
役場庁舎の暖房	温度設定を22℃ から20℃
*役場、その他施設についても、節電・節油に努めますのでご協力をお願いいたします。	

檜山広域行政組合消防団協力事業所表示制度・表示証交付式

3月9日せたな消防署において「消防団協力事業所表示制度・表示証」交付式が行われました。

この制度は、地域防災の中核的存在である消防団の活動に対して、その便宜や従業員の入団促進など事業所としての協力が、地域への社会貢献として広く認められ、表示証の交付により事業所の信頼性が向上するとともに、地域防災体制の一層の充実を図るためのもので、このたび北檜山区の4事業所が認定され交付を受けました。

【対象事業所】

- 特別養護老人ホームきたひやま荘（北檜山区豊岡337番地1）
- 有限会社神野商店（北檜山区北檜山367番地）
- 有限会社マーク（北檜山区北檜山136番地1）
- 新函館農業協同組合若松支店（北檜山区若松300番地1）



保健師からの健康アドバイス

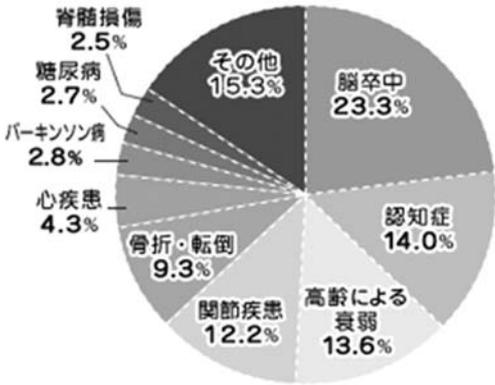
あなたは大丈夫？

ロコモティブシンドロームを予防しよう！

ロコモティブシンドロームとは

ロコモティブシンドローム（以下ロコモ）は運動器症候群と訳されます。骨、関節、筋肉、腱（けん）、靭帯（じんたい）、神経など運動にかかわる器官や組織を総称して運動器といいますが、それらが衰えて立ったり歩いたりすることが難しくなり、要介護や寝たきりになったり、そうなる危険の高い状態のことをいいます。高齢の方が介護の必要となる原因を調べると、関節の疾患や転倒・骨折を合わせると、なん

「要介護となった原因」
厚生労働省



国民生活基礎調査 平成19年

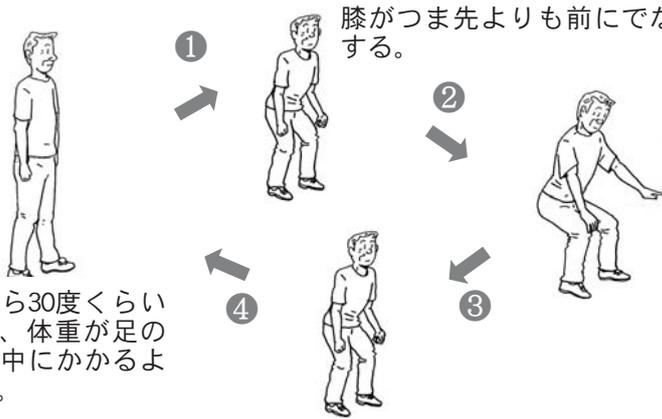
と全体の約2割を占めています。メタボリックシンドロームとともに、社会の高齢化のなかで重要な社会問題として注目されるようになりました。

「歩いても安心できない！」 ロコモの原因は？

主な原因は3つ指摘されています。「バランス能力の低下」「筋力の低下」「骨や関節の病気」（骨粗しょう症、変形性膝関節症、脊柱管狭窄症など）です。これらは加齢によって多かれ少なかれ誰でもなる可能性があります。一方、なりやすい人となりにくい人がいるのも事実です。その違いは、日頃の体の使い方や動かし方が最も大きく関係しています。

特別なスポーツをしなくても、階段を使ったりよく歩いたり、日常的にからだを動かしている人はロコモになりにくくなります。また、日頃の体重管理も肥満が原因の「膝や腰の痛み」を予防し、結果としてロコモ対策につながります。逆に、からだを甘やかし過ぎている人は筋力や骨量も落ち、一見健康そうで

●スクワット 正しい方法で行うこと。1回の動作に10～12秒かけてゆっくり行い、5～10回を1セットとし、1日3セットを目標に



足は踵から30度くらい外に開き、体重が足の裏の真ん中にかかるようにする。

膝がつま先よりも前にでないようにする。

前傾姿勢になり、バランスをとる。手が出てもかまわない。

今月の担当
瀬棚区
佐瀬由希子です

「リドル」交流情報館 行ってみよう！となりまち

長万部町
「ナイスショット」

あやめ公園パークゴルフ場

あやめ公園パークゴルフ場が4月15日にオープン予定です。全36ホールのほか、町花である「あやめ」などの花壇が整備されており、6月下旬～7月中旬には、多数の「あやめ」が咲き誇ります。●プレー代（町外）/1日券大人500円、小人300円、その他回数券もあり●用具貸出無料●お問い合わせ先/役場建設課 01377・2・2456

八雲町 春からシェイプ・アップ!! 『八雲町温水プール』

4月下旬からは、幼児・小学生、一般を対象に「水泳・水中運動教室」が開かれます。町外の方も参加できますので、ぜひ、ご利用ください。また、インストラクターによる1回15分程度の水泳・水中運動「フンポイントアドバイス」も実施中、お気軽に声をかけください。●開館時間/水・金曜日14時～20時30分、土曜日14時～17時●使用料/大人300円、高校生・60歳以上200円、小・中学生100円●問い合わせ先/八雲町温水プール 01377・633・32338

八雲町熊石地域 4月29日オープン!

熊石青少年旅行村

平田内川沿いに広がるキャンプ場「熊石青少年旅行村」。広大な芝生におおわれ、ほどよく点在する樹木が爽やかな木陰をつくり出します。ツリーハウス・キノコログは子どもに大人気。また、テニスコート施設やバーベキューコーナー、キャビンなど宿泊でも日帰りでも十分満足いただけます。●入村料/(1人1日) 小・中学生200円、高校生以上400円●問い合わせ先/旅行村管理棟 013998・2・3716

今金町 4月下旬(予定) オープン!! 『奥美利河温泉山の家』

冬期間閉ざされていた「奥美利河温泉山の家」が4月下旬オープンする予定です。山中にたたずむ「山の家」。ちょっとゆるめの温

も、将来的に「〇〇もしくは〇〇」予備軍になる可能性が高いと言えます。

50歳を過ぎると運動器の不調を訴える人が急増するといわれます。そういわれてみると、「腰が痛い」とか「膝が痛い」と感じていませんか？



予防は体力低下を感じ始める30〜40代から始めましょう！

皆さんは片足立ちで靴下が履けますか？家の中でつまずいたり転んだりしていませんか？

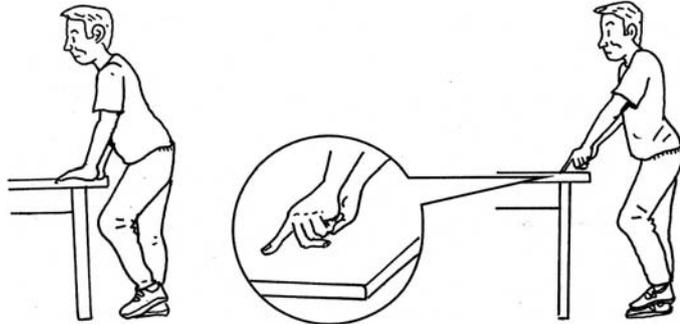
「健康のために運動！」と思いついても、筋肉や骨が弱りきつていたら始めることさえできません。「今はまだ大丈夫！」と思う方も体力低下は30〜40代から始まっていますので、早めの対策を心がけましょう！

具体的にはスクワットや開眼片足立ちなどの筋力とバランス機能をアップさせる運動やウォーキング、自転車こぎ、太極拳などの有酸素運動を組み合わせるとより効果的です。開眼片足立ちは左右1分間ずつ1日3回行うことで、足の骨密度が増えることが分かっています。テレビの合間に1分、始めてみてはいかがでしょうか？車を使うことが多い方は近場の買い物は歩いて行くようにするなど自分の

ペースで楽しく行つこと、何より続けることが大切です。

筋力アップはいくつになっても可能です！今日から初めてみませんか？

●片足立ち 一人で歩けるが、杖やシルバーカーが必要な場合、あるいは杖や伝い歩きなどで移動している場合。



〇〇モ予防の6か条

①姿勢を見直す！
猫背になっていたり、お腹を突き出したような姿勢にならないよう意識するだけでも、からだは長持ちします。

②小まめに体を動かす！
筋肉や骨は、「からだは動かすも」の「という指令が伝わると、いくつになっても強くなる」とし、老化予防になります。

③小さな痛みも見逃さない！
痛みは最も分かりやすいからだからのサイン。運動や体操の途中・直後・翌日に痛みはありませんか？※痛みがある場合は一旦運動を中断し、それでも痛みが残る場合は整形外科を受診してください。

④食事はからだ作りの基本！
骨を丈夫にするためには、若い頃から食事も大切。

積極的に摂りたい栄養素
・カルシウム：牛乳など
・ビタミンD（カルシウムの吸収を高める）：魚全般、きくらげなど
・ビタミンK（骨の質を高める）：小松菜、納豆、ニラなど



⑤ストレッチはゆっくりと！
スポーツの前には、必ずゆっくりとストレッチを行うこと。

⑥スポーツは加減も大切！
急激に飛んだり跳ねたりするスポーツを激しく行つたりすると関節や軟骨を痛める原因に。自分に合った運動量を知り、激しくからだを使い過ぎないこと！

泉は、ゆっくりつかれる癒しの空間。自然が贅沢だと感じる瞬間です。●料金/日帰り入浴、大人300円、小学生150円、幼児無料●宿泊料/大人5,557円、小学生4,777円（1泊2食付税込み）●問い合わせ、予約申し込み先/クラブラザベリカ■01337・883・7111

せたな町北檜山区

4月9日(予定)オープン!!
『北檜山パークゴルフ場』

全道屈指の広さを誇る北檜山グリーンパークゴルフ場が、4月9日(予定)オープンします。遊楽部員も望める雄大な自然の中で、思いっきりプレーしてみませんか？●1ラウンド/高校生以上300円、中学生以下・70歳以上100円●1日券/それぞれ1ラウンドの2回分●回数券/12ラウンド用3,000円●用具一式/200円●問い合わせ先/産業振興課■0137・84・5111、北檜山グリーンパーク■01337・86・0530

せたな町瀬棚区

ご予約受付中です！
せたな青少年旅行村

せたな青少年旅行村が4月中旬よりオープンします。キッチン、ガスコンロ、水洗トイレ、冷蔵庫、テレビ、暖房器具など設備が充実している人気のケビンは毎年たくさんのご予約をいただいております。もちろん、パンガローヤ持込テントサイトもありますので皆さんのご利用をお待ちしています。●問い合わせ先/瀬棚総合支所■01337・87・3311

せたな町大成区

身も心もあつたか
国民宿舎『あわび山荘』

貝取洞渓谷の雄大な自然にひっそりと抱かれている「あわび山荘」。露天風呂につかりながら心と身体を癒し、地元の旬の素材をいかした郷土料理でゆったりとリラックスタイムを過ごしてみませんか。※4月20日まで歓迎宴会プラン(金予約)もあります。また宴会当日は入浴無料！次回利用お風呂券がつき、さらに10名単位の特典もありますので詳しくはお問い合わせください。●場所/せたな町大成区貝取洞●宿泊料/大人7,600円、小学生6,060円、幼児1,460円(食糧具のご利用のみ)●お問い合わせ先/国民宿舎あわび山荘■013398・4・5522



第4回せたな町民スキー大会



2月13日(日)、丹羽スキー場において「第4回せたな町民スキー大会」が開催されました。当日は、町内各区より幼児の部からシニアの部まで、計47名がそれぞれの部門でそれぞれ日頃の練習の成果を発揮すべく、力強い滑りでタイムを競っていました。

競技の後には、参加者全員で丹羽女性会の皆さんが調理した豚汁をいただき、その後はお楽しみ抽選会を楽しみました。

なお、結果は以下のとおりです。

種別		第1位	第2位	第3位
幼児(就学前)	男子	瀬戸 嵩介(北) 16秒3	田中 隆貴(北) 26秒9	
	女子	鈴木 瑠華(北) 14秒2	長岡あかり(北) 16秒0	渡部 七望(北) 31秒1
小学1・2年生	男子	長岡 千弘(北) 15秒4	櫛引 渉(大) 16秒9	日置 健(北) 17秒1
	女子	撫養いづみ(北) 16秒2	金谷 奈美(北) 21秒9	
小学3・4年生	男子	長岡 礼穂(北) 17秒9	小澤 裕太(北) 19秒2	大関 翔也(北) 21秒1
	女子	横田ひかり(大) 21秒0	上野 有紗(大) 21秒5	浜高 莉音(瀬) 23秒3
小学5・6年生	男子	手塚 大樹(大) 27秒1	遠藤 良(北) 29秒0	塚本 勇(北) 30秒2
	女子	濱中そのか(北) 38秒8		
中学(全学年)	男子	横田 朝陽(大) 25秒1	田中 佑磨(北) 25秒4	久慈 遼(大) 25秒8
一般(高校生含む)	男子	本井 貴志(北) 21秒9	吉野 正博(北) 22秒0	梶谷 由明(北) 22秒3

「第16回ミニミニ大運動会」～大成区親子ふれあい推進事業～



大成区親子ふれあい推進事業実行委員会主催の「第16回ミニミニ大運動会」が、2月27日(日)、大成農漁村総合センターで開催されました。

大成区では、スポーツ少年団や子ども会の団体間交流や、親子のふれあいや異世代交流を目的に今年度で16回目を数え、幼児から大人まで120名が参加しました。

個人競技や団体競技など全11種目に汗を流し、昼食バイキングやお楽しみ抽選会など楽しい時間を過ごしました。

第39回 水仙まつりロードレース大会 5月8日(日) 9時30分～

- 小学4年生以下 2km
- 中学生 3km
- オープン 1km・2km・5km
- 小学5・6年生 3km
- 一般 10km

▼白いマットのジャングルに、その昔人気を博したアニメ「タイガーマスク」の主題歌である。あれから40年、彼は再びスポットライトの中に。

▼孤児院で育った主人公・伊達直人は、悪役レスラーを養成する「虎の穴」にスカウトされ、特訓を受ける。やがて、タイガーマスクとしてプロレス界にデビューした彼は、自分と同じような生い立ちの子どもたちのために「ファイトマネー」の一部を孤児院へ……。そんなストーリーだったと記憶している。

▼昨年の暮れ、ある児童相談所にランドセルが寄贈された。その送り主の名前が「伊達直人」だったことから、「タイガーマスク現象」と名付けられ、またたく間に全都道府県へと広がりを見せた。殺伐とした事件が続く中、心がポツと温かくなるニュースだった。

▼国民性なのか、日本人は奉仕や寄付といった行為を気恥ずかしく感じ、名前を明かさないことが美德とされてきたようだが、今回の匿名の行いが共感を呼んだ由縁でもあり、「日本もまだ捨てたものじゃないな」との思いの方も多かったろう。

▼この善行が、つむじ風のように、一過性のものとして終わらぬようにしたいもの。これまで、地道に応援してこられた方々のように、目立たずとも、気負わず、「息の長い支援」へと伝播していくことを願う。また、何らかの理由で保護されている子どもたちや児童養護施設などへの、物心両面にわたる支援システムの確立を望む。

▼4月、「虎の子」ともいえる、真新しいランドセルを背負った子どもたちが、新一年生として小学校へ入学する。どうか、明るい笑顔で、楽しい学校生活を送ってほしいもの。





平成22年度せたな町高齢者大学修了式



3月6日(日)、せたな町民ふれあいプラザにおいて「せたな町高齢者大学修了式」が行われました。

今年度の修了生は、北檜山いきがい学園が93名、大成くおん大学が23名、瀬棚寿大学が22名で合わせて138名となり、各大学の代表者へ修了証書が手渡されました。

式典終了後は、第1回せたな町郷土芸能祭を鑑賞し、その後、修了を祝う会が行われるなど、1年間の思い出を学生同士で話し、ゲームなどの交流をし親睦を深めました。

第1回せたな町郷土芸能祭



大成中学校(久遠神楽)

3月6日(日)、せたな町民ふれあいプラザにおいて「第1回せたな町郷土芸能祭」が開催され、せたな町より5団体、ゲスト出演として江差追分会、今金狩場太鼓保存会の2団体が出演しました。

太鼓などの伝統芸能を披露し、日頃の練習の成果を発揮し迫力の伝統芸能に約300名の観客を魅了していました。

出演団体

- 二俣風神太鼓保存会
- 松前神楽瀬棚保存会
- 北海久遠太鼓保存会
- 今金狩場太鼓保存会
- 大成中学校(久遠神楽)
- 江差追分会
- 浮島竜神太鼓保存会



松前神楽瀬棚保存会



二俣風神太鼓保存会

「渡り鳥観察会」～ふるさと学習講座～



2月12日(土)、大成区一円を会場として「渡り鳥観察会」が開催され、幼児1名、小学生6名、一般13名の計20名が参加しました。

講師に、日本野鳥の会の伊勢さんに協力をいただき、太田地区から長磯地区の海岸沿いをバスで移動しながら、この時期に訪れる渡り鳥などを観察しました。

参加者は双眼鏡を使い真剣に渡り鳥の生態を観察していました。今回の観察会では、オオワシ・オジロワシ・シノリガモ・ウミウなどの鳥を観察することが出来ました。

オジロワシが翼を広げ、飛び立つ様子を観察できたときには、参加者から歓声があがりました。



ご利用ください

法律・登記相談のお知らせ（事前予約制）

相続・贈与・売買・会社設立・債務整理・成年後見等心配ごとについてご相談ください。どなたでも自由にご相談できます。（相談無料・事前予約制）

●日時／4月13日(水)

午前10時～12時

●予約締切／4月11日(月)

(先着4名まで)

●場所／ふれあいプラザ

●担当相談員／

司法書士 森 奈津美

●予約先 役場総務課総務係

☎0137・84・5111

ご利用ください

精神保健相談（心の健康相談）の実施について

八雲保健所では、精神保

健及び同障がい者福祉に関する相談を実施します。（予約制）

●日時／4月14日(木)

午後1時～3時

●場所／八雲保健所

●相談員／精神科医師又は心理相談員

●問合せ

八雲保健所健康推進課

☎0137・63・2168

ご利用ください

北檜山職業相談室での取り扱いについて

雇用保険受給手続から認定・給付まで、ご本人の申し出によりハローワーク八雲で受付ができますのでご利用ください。

ハローワーク函館・北檜山職業相談室への4月の職員派遣日は次のとおりです。大成区の方の管轄は江差出張所です。

●派遣日時

・4月13日(水)13時～17時
・4月14日(木)9時～12時

●問合せ 北檜山職業相談室

☎0137・84・5724

●問合せ ハローワーク八雲

☎0137・62・2509

●問合せ ハローワーク江差

☎0139・52・0178

ご利用ください

函館裁判所出張手続案内の開催について

函館裁判所から職員が出張し住民の皆様を対象とした出張手続案内を行います。（予約制）

●場所／瀬棚総合福祉センターやすらぎ館

●日時／4月21日(木)

午後1時～4時

●予約方法／4月14日までに函館地方裁判所事務局総務課長まで電話でお申込みください。

●問合せ 函館地方裁判所

☎0138・38・2372

●問合せ 函館地方裁判所

☎0138・38・2372

ご利用ください

被災防江差分会による講習会受講者の募集

被災防江差分会では、有資格者の充足を図るため、

次のとおり講習会を開催します。

●地山掘削・土止め支保工作業主任者講習

・日時／5月24日～26日

午前9時から

・受講料／21,400円

・会場／檜山建設会館

・申込期限／5月6日

・定員／50名

●問合せ 被災防江差分会

☎0139・52・1813

ご存知ですか

自動車税のお知らせ（抹消登録について）

自動車税は、4月1日時点の自動車の所有者に1年分課税されます。

陸運支局では平成23年3月末までに抹消登録を完了した場合、23年度分の自動車税は課税されません。現在、廃車を検討されている方は、3月中に抹消登録をお済ませください。

●問合せ 檜山振興局税務課

☎0139・52・6471

ご存知ですか

協会けんぽ保険料率が変わります

全国健康保険協会（協会

けんぽ）北海道支部の健康保険料率が、本年3月分（4月納付分）より9.60%（現行8.42%）に変わります。

北海道支部は、加入者一人当たりの医療費が高いことから、保険料率も全国一高くなっており、みなさまの健康づくりが重要です。詳しくは協会けんぽのHPまたは協会けんぽ北海道支部まで。

http://www.kyokai-kenpo.jp

●問合せ 全国健康保険協会北海道支部

☎011・726・0352

お詫びと訂正

広報せたな3月号で、次のとおり誤りがありました。

●14ページ「生涯学習だより」大回スキー大会の記事

・大回転部門第1位

小学校中学校男子

田原史夕さん

←

小学校高学年女子

田原史夕さん

お詫びして訂正いたします。

戸籍の窓口

(2月1日～2月28日届出)

お誕生おめでとう

- 重村 一花ちゃん (光則) 北檜山
- 上村 鳳雅くん (浩之) 丹羽

ご結婚おめでとう

- 石塚 雅彦さん 今金町
- 内村恵梨香さん 二俣
- 近藤 裕さん 二俣
- 松本由美子さん 帯広市

おくやみ申し上げます

- 近藤 セツさん (88歳) 豊岡
- 笠井 和行さん (59歳) 豊岡
- 斉藤勘四郎さん (84歳) 豊岡
- 横山 一郎さん (73歳) 丹羽
- 植村 実さん (86歳) 北檜山
- 棚橋 武一さん (98歳) 徳島
- 松田 英夫さん (77歳) 豊岡
- 近藤 明夫さん (77歳) 二俣
- 一入 眞一さん (79歳) 若松
- 坂井 敏雄さん (74歳) 本町4区
- 吉井 敏男さん (79歳) 花歌
- 神野 茂さん (82歳) 太田

この欄に掲載をしている方は、本人またはご家族の了解を得ています。

人口と世帯

	2月末現在 (前月比)
人口	9,773人 (-10)
男	4,619人 (-10)
女	5,154人 (-3)
世帯	4,577世帯 (+1)

忘れないで納期限

軽自動車税

納期限は
5月2日(月)です。

忘れずに納めましょう

平成23年度(第1回)

自衛隊一般曹候補生募集案内

受験資格・年齢	受付期間	第1次試験日 [1次合格発表日]	第2次試験日 [最終合格発表日]
平成24年4月1日現在18歳以上27歳未満の者 *平成24年3月高等学校卒業予定者については今回の受付はできません	2月1日(火) ～ 5月6日(金)	5月21日(土) [6月10日(金)]	6月22日(水) ～27日(月) (うち1日) [8月5日(金)]

第2回の採用試験は9月に予定しています。
採用予定者の入隊時期は、平成24年3月下旬～4月上旬になります。

■問い合わせ先

自衛隊函館地方協力本部今金地域事務所 ☎0137-82-0258
メールでの資料請求は、recruit1-hakodate@pco.mod.go.jp

年金係からのお知らせ

平成23年度国民年金保険料月額と 有利な前納割引制度

国民年金の保険料は毎年度改定されますが、平成23年度は前年度より80円引き下げられた**月額15,020円**となります。毎月の保険料は、日本年金機構から毎年4月の上旬に送られてくる1年分の「納付書」によって翌月末日までに納めます。なお、保険料は2年を過ぎると納められなくなりますのでご注意ください。

保険料は、1年または6カ月など、定められた月数分について、前納すると割引になります。

【平成23年度年額保険料：15,020円×12か月＝180,240円】

平成23年度	1年前納	6か月前納	早割(1か月)
口座振替	176,460円 3,780円割引	89,100円 1,020円割引	14,970円 50円割引
現金納付	177,040円 3,200円割引	89,390円 730円割引	割引なし
お申込の目安	4～3月分：2月末	上期4～9月分：2月末 下期10～3月分：8月末	随時

●納付書による前納は、上記のほかにも申込み月から年度末までの分を前納することができます。

●一部納付(一部免除)についても前納制度が設けられています。

上記についてのお申し込みは函館年金事務所または、役場戸籍年金係までお願いします。

函館年金事務所による年金相談(完全予約制)

◇日時：4月6日(水)午前10時40分から午後3時40分

◇会場：せたな町役場

■問い合わせ先/函館年金事務所 ☎0138-56-1165

・本庁町民児童課戸籍年金係[担当/河野] ☎0137-84-5111(内線1137)

・瀬棚総合支所地域町民課戸籍年金係[担当/西田] ☎0137-87-3311(内線3000)

・大成総合支所地域町民課戸籍年金係[担当/萩原] ☎01398-4-5511(内線2118)

2月25日(金)、せたな町民ふれあいプラザにおいて、「平成22年度せたな町教育・文化・スポーツ表彰式」が行われました。この賞は、当町の教育・文化・スポーツ分野で町民の模範となる活動や成績が優秀な個人や団体に贈られるものです。



【文化賞】

- 笹森 綾香** (檜山北高等学校3年生)
第34回全国高等学校総合文化祭 文化連盟賞
全道高文連美術展 優秀賞
- 山本ななせ** (檜山北高等学校2年生)
北海道高等学校長協会主催第29回交通安全標語、ポスター展ポスターの部 最優秀賞
道展U-21 奨励賞受賞
- 大野 莉奈** (大成中学校2年生)
第19回グレンツェンピアノコンクール北海道大会 銀賞 (中学校Aコース)
全国大会出場

【スポーツ賞】

- 山内 進** (せたな町体育協会北檜山支部副支部長)
第25回北海道マスターズ選手権陸上競技の部
・円盤投げ 第1位 (29m30) ・砲丸投げ 第1位 (9m69)
第23回全国スポーツ・レクリエーション祭 (マスターズ陸上競技大会) 出場
- 榊田 成美** (大成中学校3年生)
第41回北海道中学校陸上競技大会 走り高跳び 第2位 (1m51)
- 榊田 貴廣** (大成中学校2年生)
第12回北海道ジュニア陸上競技選手権大会 男子B走り幅跳び 第1位 (6m11)
第17回北海道新人陸上競技大会 走り幅跳び 第1位 (6m18)
第41回ジュニアオリンピック陸上競技大会出場 (走り幅跳び、400MR)
- 沖崎 菜々美** (大成中学校2年生)
第12回北海道ジュニア陸上競技選手権大会 女子B砲丸投げ 第1位 (10m40)
第41回ジュニアオリンピック陸上競技大会出場 (砲丸投げ)
- 川上 珠奈** (久遠小学校6年生)
第28回北海道小学生陸上競技大会 6年砲丸投げ 第1位 (9m04)
- 横田 ひかり** (久遠小学校4年生)
第28回北海道小学生陸上競技大会 4年800M 第2位 (2' 43" 6)

【文化奨励賞】

- 小西 良枝** (檜山北高等学校1年生)
第4回道展U21において特別賞に当たるUHB賞を受賞
全道高文連美術展 全道優秀賞
- 中川 志菜** (大成中学校3年生)
北海道主催第25回全道中学生の税をテーマとしたポスターにおいて北海道教育委員会教育長賞優秀賞を受賞

【スポーツ奨励賞】

- 寺分 広大** (檜山北高等学校3年生)
第65回国民体育大会陸上競技大会北海道選手選考会
男子少年A円盤投げ 第6位 (32m99)

